

<出題意図>

本問題は、人工知能をテーマとする2つの課題文の内容理解や、その内容を踏まえた小論文を書かせることにより、問題を発見する力や、社会への関心を広げる力をみることを狙いとするものである。

設問①、設問②は、課題文の内容理解に関する問題である。設問③は、設問①、設問②を手がかりとして、設問文で取り上げられている医師または弁護士のいずれかを対象に、人工知能で置き換えられず今後も人間が担い続ける仕事について考えさせた上で、受験生自身にとって最も関心のある職業（医師、弁護士以外）1つを対象に、今後人工知能に置き換えられる仕事と、今後も人間が担い続ける仕事について述べさせる小論文である。設問③は、問題発見力や社会への関心の程度を見ることを意図している。

①

(1)【配点】15/200点

【解答例】

がんなどの病気の診断が画像認識機能が付いた人工知能によって行われるようになったり、手術の作業が人工知能を搭載したロボットによって行われるようになる。(74字)

【採点基準】

<課題文1>の該当部分の内容が読み取れていること。

(2)【配点】15/200点

【解答例】

判例を検索したりその内容を分析する作業がソフトウェアに取って代われ、その分アシスタント職や特許専門の弁護士が行う仕事が減り、雇用が必要な人数が減ったため。(78字)

【採点基準】

理由の記述において、判例検索ソフトウェアが人間の作業量や雇用に与える影響（作業量の減少、必要な雇用人員の削減）に言及していること。

2

【配点】 50/200 点

【解答例】

人工知能は人間に対して、エネルギーが尽きないかぎり生産と労働を続けられることや、速く正確な検索・分析により、人間による検索・分析作業では知り得ない詳細な情報を入力できるという強みがある。一方、人間は人工知能に対して、他の人間の価値観を理解できることや、価値がないと思っていたものに価値を見出せること、また社会や人間の価値を考え新しい価値を生み出せるという強みがある。(183 字)

【採点基準】

<課題文 1><課題文 2>の関連部分の内容が読み取れていること。

3

【配点】 120/200 点

【解答例】

課題文で取り上げられている職業のうち、今後も人間の医師が担い続ける仕事について述べる。今後も人間の医師が担い続ける仕事としては、病気や怪我をした患者のストレスのケアのように、病気や怪我に対して患者がなるべく前向きな気持ちで向き合えるように手助けする仕事が考えられる。人工知能は人間(患者)の価値観を理解することができず、患者の心理面のケアまではできないと考えられるからである。

以下では私が興味のある職業の例として、市役所職員を取り上げる。現在の市役所職員の仕事で、今後人工知能などの機械に取って代わられそうな仕事としては、窓口での手続きがあげられる。現在でも住民票の発行は一部が自動発行機で行われており、その技術をいかせば、その他の書類の発行や届出も、近い将来全て機械で置き換え可能と考える。人間の職員がいなくても機械が稼動する限り 24 時間いつでも、必要な書類を入手したり、変更届が提出できれば、住民の利便性も大きく向上するだろう。

一方、今後も人工知能に取って代わられずに人間の職員が担い続ける仕事として、以下では 2 つを挙げる。まず 1 つ目は、道路や公共施設を新しく整備する際に、住民の合意を得る仕事があげられる。道路や施設の整備に反対の住民の価値観を理解した上で、より多くの住民がなるべく納得できる内容で整備できるよう人々の意見の調整をはかる仕事は、人間の価値観を理解できない人工知能にはできないため、今後も人間の職員が担い続けると考える。また 2 つ目は、今まで価値が見出されていなかった地域の自然環境や歴史的な建物などに価値を見出して、それらが破壊されないように保護する仕事である。価値がな

いと思っていたものに価値を見出せるのは人間だけができることである。このように新たな地域資源を見つけ、保護する仕事も、人工知能での置き換えはできず、今後も人間の職員が担い続けると考える。(786 字)

**【採点基準】**

- ・ 課題文で取り上げられている職業について述べる部分では、設問②の適切な回答を踏まえていること（解答例は「他の人の価値観を理解できる」に関する内容であるが、もちろん「価値がないと思っていたものに価値を見出せる」に関する内容でも良い）。
- ・ 医師（医療機関のスタッフを含む）や弁護士（弁護士事務所のスタッフを含む）以外の具体的な仕事の例を1つ挙げていること。
- ・ 人工知能などの機械に取って代わられる仕事と、人間が担い続ける仕事について、それぞれ1つ以上、いずれも課題文を踏まえた理由とともに触れていること
- ・ ①と②の適切な回答を手がかりに論じていること。
- ・ 字数が 640 字（800 字の 80%）に満たない場合は減点する。
- ・ 誤字は減点する。
- ・ 文章の改行が不適切な場合は減点する。
- ・ 設問文で問われていない内容の記述は減点する（その分は字数にカウントしない）。